

## 脳卒中を含む循環器病対策の評価指標に基づく急性期医療体制の構築に関する研究

### 1. 研究の対象

当院に調査期間内（平成 25 年 1 月 1 日～平成 27 年 12 月 31 日）に退院した患者さんのうち、①DPC ファイル上、主傷病名、入院の契機となった傷病名、もしくはレセプト電算ファイル上の傷病名に脳卒中診療に関連する病名の少なくとも一つを含む、もしくは、②脳卒中に関連した診療行為を受けた患者さんを対象とします。

### 2. 研究目的・方法

脳卒中センターの認証に向けた急性期脳卒中の医療の質評価事業「Close The Gap -Stroke (CTGS)」(以下、「本事業」と言う。)は、日本医療研究開発機構研究事業(平成29年度「脳卒中を含む循環器病対策の評価指標に基づく急性期医療体制の構築に関する研究」以下、「本研究」と言う。)の一環として、九州大学大学院医学研究院 脳神経外科教授 飯原弘二(以下、「本研究責任者」と言う。)が主催するものです。

本事業は、脳卒中の診療を行う施設から提供された入院患者診療情報の一部を活用して、脳卒中センターの認証の評価に活用可能な指標(以下、「QI」と言う。)の算出に必要な症例情報を収集するものであり、急性期脳卒中診療提供体制及びQIの算出に活用するものです。ここで、脳卒中の診療施設から提供された入院患者診療情報とは、本研究責任者が実施する厚生労働科学研究補助金事業(平成 22-24 年度「包括的脳卒中センターの整備に向けた脳卒中の救急医療に関する研究」、平成 25-27 年度「脳卒中急性期医療の地域格差の可視化と縮小に関する研究」、平成 28-29 年度「脳卒中の医療体制の整備に関する研究」)の協力施設から収集した DPC データを指します。以上の事業内容から、本事業は、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」(文部科学省・厚生労働省、平成 29 年 2 月 28 日一部改正)における「人を対象とする医学系研究」として執り行うこととします。なお、本事業は、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」における「侵襲」及び「介入」のいずれも伴わず、かつ「人体から取得された試料」を用いない研究です。

### 3. 研究に用いる試料・情報の種類

本事業において、当院が本研究責任者に提供するデータは、平成 25 年 1 月 1 日から平成 27 年 12 月 31 日までの間に退院した急性期脳卒中症例の DPC データから取得した基礎情報に、QI 算出に必要で DPC データでは不足している情報を加えた情報一式とします。

### 4. 外部への試料・情報の提供

通常の保険請求業務を行う段階において、データに患者氏名は含まれておらず、患者 I.D. も匿名化されています。さらに、本研究班へのデータ提出の際には研究班から配布された「提出用データ作成ソフト」を用いることとされており、提出時および提出後の個人情報の保護は研究班により管理されています。

## 5. 研究組織

この研究は以下の体制で実施します。

研究実施場所（分野名等）	九州大学大学院医学研究院脳神経外科分野 九州大学病院脳神経外科
研究責任者	九州大学大学院医学研究院脳神経外科分野教授 飯原弘二
研究分担者	九州大学大学院医学研究院病態機能内科学教授 北園孝成 九州大学メディカルインフォメーションセンター教授 中島直樹 九州大学大学院医学研究院医療経営・管理学教授 萩原明人 九州大学大学院医学研究院医療経営・管理学助教 小野塚大介 九州大学病院脳神経外科助教 有村公一 九州大学病院脳神経外科助教 西村中

ほか

J-ASPECT Study 研究班ホームページ (<https://j-aspect.jp>) を参照してください。

## 6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

### 照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

公益財団法人脳血管研究所 美原記念病院

脳神経外科 研究責任者 赤路和則

住所：群馬県伊勢崎市太田町366

T E L : 0270-24-3355

F A X : 0270-24-3359

### 研究代表者：

九州大学大学院医学研究院

脳神経外科教授 飯原 弘二